

## ちょっと自慢の公民館活動

	市町村	松山市
	公民館名	味生公民館
		地区館
	連絡先(TEL)	089-952-5406
ホームページアドレス	<a href="http://www.matsuyama-people.jp/04/mibu.html">http://www.matsuyama-people.jp/04/mibu.html</a>	

事業分野	C	事業名	学社融合支援活動
趣旨・目的	①生徒が地域の高齢者からいろいろ学ぶ事により、地域の一員であることを自覚する。		
	②核家族化により減った高齢者との交流を図り、地域に親しみを感じる環境が出来る。		
対象	味生地区三校との交流	参加人数	一学年 約110～130名

### 〈事業内容〉

#### 1. 概要

平成13年6月に学社融合支援活動を行うために、公民館事業活動部門として、「ふれあい味生の友」を発足させました。その後、「ふれあい農園」のグループを立ち上げ、地区の住民より応募して、現在、会員はそれぞれ約25名で活動しています。

味生地区には「味生小」「味生第二小」「津田中」の三校があり学校の要請により、活動を支援しています。



【味生小2年生 さつま芋掘り】

#### 2. 活動内容

(1) 毎月1回第三火曜日の午後に会員が集まり  
研修会、支援事業の準備をします。

(2) 活動内容は多彩で次の事項を毎年主に実施しています。

- a) 「味生小」 1年生が1月に「昔の遊び」を実施します。  
3年生が1月に「味生地区の古い家」を探訪します。  
3年生が2月に「名人さんに学ぶ」を行います。  
2・3年生が6月、11月に「さつま芋、玉ねぎ」の栽培、収穫を学びます。



【津田中ふれあい活動 巻きずし作り】

- b) 「津田中」 10月に「ふれあい活動」で地域の人から学びます。

(3) 「味生第二小」修学旅行にて広島平和公園に行くため、旅行前の9月に「戦中戦後の語り部会」を実施、修学旅行後、11月に報告会があります。

#### 3. 実施の成果と今後の課題

- (1) 高齢者との会話が進むようになり、年齢に関係なく町で顔を合わせても、元気よく挨拶が出来るようになりました。安全安心につながっています。
- (2) 高齢化により会員が集まりにくくなるのが心配です。現会員が勧誘するように心掛けています。